



3月10日は東伏見にある下野谷遺跡が国史跡に指定された記念日「したのやの日」です。

下野谷遺跡は、今から4～5千年前の縄文時代にムラのあった場所です。縄文時代の人たちは、ムラのまわりの森や川で採れるものを工夫して食べていました。

西東京市の学校では、各校の学習状況や「したのやの日」に合わせて「縄文風給食」を提供しています。最近の研究でわかってきた縄文人の好物である、クリ、魚、肉、山菜、キノコ、アズキなどを使った献立になっています。

縄文風給食を家庭用にアレンジしたレシピを参考に、縄文人の暮らしを想像しながら、ご家庭でも作ってみませんか。

● 縄文鍋 ●

〈材料〉(2人分)

- | | | |
|-------------|---------------|-------------------|
| 豚ひき肉…… 100g | しょうが… チューブ2cm | 大根…………… 5cm |
| でんぷん… 大さじ1 | ねぎ…………… 20g | 人参…………… 1/3本 |
| ねぎ…………… 20g | 塩…………… 少々 | 玉ねぎ………… 1/2個 |
| しょうゆ… 少々 | しょうゆ… 少々 | 山菜水煮…… 40g |
| 酒…………… 少々 | 酒…………… 少々 | ごぼう………… 5cm |
| | | 干し椎茸…… 2個 |
| | | じゃがいも… 1/4個 |
| | | 〔A〕 塩…………… 小さじ1/2 |
| | | 〔B〕 こしょう… 少々 |
| | | しょうゆ… 大さじ1 |
| | | 水…………… 500cc |
| | | 鰹厚削り…… 10g |



献立

- 赤米入り栗ごはん
- 魚のしそみそ焼き
- 縄文鍋

〈つくり方〉

- ① 肉団子を作る。
ねぎ→みじん切り
ひき肉に〔A〕を加え、よく練ってから丸める。
- ② 野菜は洗い、それぞれ切る。
大根→いちよう切り(厚め)
人参→いちよう切り
玉ねぎ→くし切り
じゃが芋→いちよう切り(厚め)
ごぼう→ささがき
干し椎茸→戻しておく。戻し汁も使う。
山菜→3～4cmにカット
- ③ 鍋にだしをとり、肉団子を入れる。
②で切った野菜を入れ、中火で軟らかくなるまで煮る。
- ④ 〔B〕を入れて味を調える。

*野菜の量は、目安量です。作りやすい量で調整してください。



給食費の納め忘れはありませんか

市立小・中学校では学校給食法に基づく完全給食を実施しています。学校給食法の規定により、給食の実施に要する経費のうち、食材費を保護者の方々にご負担いただいています。納め忘れなどで給食費の滞納がつま重なると、食材の仕入れや支払いなどに影響が生じかねません。

年度末に向けて、納め忘れがないか、いま一度ご確認をお願いいたします。なお、ご事情により支払いが滞っている場合は、まずは学校にご相談ください。ご理解とご協力をお願いいたします。

◆学務課 042-420-2825

学校選択制度 申立時期等の変更のお知らせ

令和7年度入学対象

令和7年度入学の学校選択制度申立てから手続を変更する予定です。詳しくは、本年7月頃に市ホームページやパンフレットを通じてご案内します。



学校選択制度の申立時期の変更 (10月から9月に)

10月に実施していた学校選択制度の申立ての受付を9月に変更します。申立時期を早めることにより、ご家庭で入学予定校を早めに確認できるほか、翌年度の各小・中学校のクラス編制や施設整備を円滑に行い安定した学校運営ができるようにします。



手続の利便性の向上について

現在の窓口で実施している手続について、利便性の向上を検討しています。詳細が決まり次第、広報紙やホームページ、パンフレットを通じてお知らせします。



学校選択制度向けの各校の情報提供

教育委員会と各小・中学校のホームページに学校選択制度向けの情報を掲載し、学校選択制度の利用を検討される方々が必要なときに各校の情報を確認できるようにします。

※今回の変更は、昨年度、学校選択制度に関する検討懇談会から提出された報告書や、昨今の社会情勢を踏まえて行うものです。

◆学務課 042-420-2824

副籍制度に基づく交流及び共同学習の取組紹介

市立小・中学校では副籍制度に基づく交流及び共同学習が行われています。

副籍制度とは

都立特別支援学校の小・中学部に在籍する児童・生徒が、居住する地域の区市町村立小・中学校(地域指定校)に副次的な籍(副籍)を持ち、直接的な交流や間接的な交流を通じて、居住する地域とのつながりの維持・継続を図る制度のことで。

〈事例紹介〉

小学3年生児童 地域指定校:保谷小学校

少人数算数授業に参加しました。手話通訳者を介して先生の発言や周りの児童が発表する様子を読み取りながら積極的に授業に取り組むことができました。また、休み時間には周りの児童から自然と声をかけられ一緒に過ごすなど、授業以外でも楽しく交流することができました。



【直接的な交流】

対象児童・生徒が、地域指定校で行う授業や行事に参加する交流活動です。教科(算数や音楽など)や道徳、特別活動(学級活動や小学校のクラブ活動など)、総合的な学習の時間に、交流及び共同学習を行います。

【間接的な交流】

学校・学年通信や手紙の交換を中心とした交流のほか、文化発表会作品展示でも交流を図っています。

中学3年生生徒 地域指定校:青嵐中学校

I学級・J学級の音楽の授業に参加しました。前半はI学級・J学級の生徒から合唱発表会で歌った合唱曲を披露してもらいました。後半はボディパーカッションとして加わり全員でセッションし、教室全体が一体感に包まれた中で楽しい時間を過ごすことができました。



◆教育指導課 042-420-2828